滋賀医科大学医学部附属病院

所在地	大津市瀬田月輪町
開設者	国立大学法人滋賀医科大学
開設年月日	昭和53年4月1日
病院長	田中　俊宏

病床数	外来患者数	入院患者数
593床	1279人（一日平均）	467人（一日平均）
医師数	**指導医数**	**初期研修医数**
387人（男性293人　女性94人）	185人	71人（男性45人　女性26人）

基本１９領域診療科目

内　科	小児科	皮膚科	精神科
外　科	整形外科	産婦人科	眼　科
耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病　理	臨床検査	救急科
形成外科	リハビリテーション科	総合診療	

病院のアピールポイント

＜医師臨床教育センター長　川崎　拓＞

本院ではエキスパート医師から専攻医まで多数在籍しており、全診療科に教育医長を配置した責任ある指導体制のもと、身近なロールモデルの先生が多く在籍しているので、将来の目標となる医師像を必ず見つけられます。

初期研修では豊富な選択肢の5つの研修プログラムを用意しています。大学病院での研修が中心の標準型総合研修Aプロと周産・母子型Bプロでは、2年目に最大4ヵ月間希望する協力型病院（１ヵ月単位で最大４ヵ所選択）での京都・滋賀地区の院外研修が可能。1年目協力型病院Cプロでは、15ヵ所ある京都・滋賀の協力型病院の中から希望で選択し研修できます。その他、基礎研究医プログラム、地域医療重点プログラムも新設しました。

初期研修修了後の新専門医制度では、本院のほとんどの診療科は新専門医制度での基幹病院であるため、初期研修から後期研修へとシームレスな研修で専門医が取得できます。

豊富な選択肢の揃う当院で、研修しながら将来やりたいことを見つけませんか？研修病院は手技や技術を身につける所だけではありません。我々は２年間の初期研修だけでなく、研修修了後も皆さんが一人前になるまでサポートします。

＜研修医　田中　弘一＞

大阪府出身で大学から滋賀医科大学でお世話になりました。滋賀県には馴染みが少なかったのですが、6年間で滋賀に魅力を感じ滋賀県で研修をしたいと思うようになりました。学生時代には県内の病院をいくつか見学しましたが、上級医や専攻医の多さに魅かれて当院を選択しました。幅広い分野でのエキスパートの先生方が多く、皆優しく指導して下さるので大変実りの多い研修が出来ます。最先端治療や希少疾患も経験することが出来るのも大学病院ならではの魅力の一つだと思います。医師やメディカルスタッフがたくさんいるので困ったことは何でも相談できるので、研修環境としては最高です。

私が選択しているAプログラムでは1年目で各科を満遍なくローテートし2年目では8か月自由にローテート出来ます。関連病院での研修などオーダーメイドで研修出来るので自分の状況に合わせた研修が出来ます。

また、研修医室には一人一人の机があり、シャワーや当直室の他にもくつろぎアイテムがたくさん置いてあり最高の環境です！

滋賀県に縁のない方も是非滋賀で一緒に働いてみませんか。指導医の先生方は皆優しくとても働きやすいです。ぜひ一度見学に！

研修協力病院、研修協力施設

(研修協力病院)市立大津市民病院、淡海医療センター、JCHO滋賀病院、滋賀県立総合病院、公立甲賀病院、東近江総合医療センター、近江八幡市立総合医療センター、彦根市立病院、市立長浜病院、長浜赤十字病院、市立野洲病院、日野記念病院、湖東記念病院、済生会滋賀県病院、医仁会武田総合病院、宇治徳洲会病院、京都医療センター、京都岡本記念病院、鹿児島市立病院等
(研修協力施設)弓削メディカルクリニック、永源寺診療所、きづきクリニック、その他草津・栗東地域を中心に多くの診療所等

誠 意と向上心を持ち、より高いレベルを目指す研修医を求めます

救 急や総合診療もより充実、研修中に将来の専門を選択できます

研修プログラムの目的、特徴

滋賀医大病院での臨床研修は、患者さんから信頼される全人的医療を行うことができる医師を育てていくことです。このためには患者さんや指導医、上級医、同僚を含めた周囲の人々とのコミュニケーション能力が基本となります。

本院では、初期トレーニング段階でルールに慣れていくためのオリエンテーションや採血講習、BLSなど各種トレーニングコースを設定しています。プライマリ・ケアから3次救急まで、多角的な医療現場のニーズに対応可能な医師の育成に努めています。

☆プライマリケアから２次・３次救急にいたる幅広い実践研修
☆見学だけに終わらない実地医療
☆多数の指導医によるマンツーマン指導
☆研修医約80名のコンパクトな医科大学です。
☆東近江総合医療センター・JCHO滋賀病院・公立甲賀病院との連携による総合内科・総合外科研修（Ａプログラム、地域医療重点プログラム）
☆2年目の自由選択科ローテ中も、希望で救急アドバンスコースも選択可能
☆3年目以降の専門研修を視野に入れた多彩なプログラム（A～C、基礎研究医、地域医療重点）

	プログラム名	1年目	2年目		募集人数
	Aプログラム	滋賀医大病院	滋賀医大病院40週（うち協力型病院で最大4ヵ月） 東近江総合医療センター・JCHO滋賀病院・公立甲賀病院から選択4週	地域医療研修 4週	22人
	Bプログラム	滋賀医大病院	滋賀医大病院44週（うち協力型病院で最大4ヵ月）		4人
	Cプログラム	協力型病院	滋賀医大病院		15人
※	基礎研究医プログラム	滋賀医大病院	滋賀医大病院20～28週（うち協力型病院で最大2ヵ月） 基礎医学研修16～24週		1人
※	地域医療重点プログラム	滋賀医大病院	滋賀医大病院28週、地域医療研修12週 東近江総合医療センター・JCHO滋賀病院・公立甲賀病院から選択4週		1人

※令和4年度から新設。通常の選考スケジュールとは異なるため、HPを要確認。

研修スケジュール例（Aプログラム）

1年目	24週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科（うち内科１つは総合診療3週を含む）	外科	救急	救急or麻酔科	小児科	産婦人科	精神科

2年目	32週	4週	4週	4週	4週
	自由選択科（最大4ヵ月間、協力型病院にて院外研修可能）	救急	地域研修	外科（選択）	東近江orJCHOor公立甲賀

Ｂプログラム（周産母子研修コース）では産婦人科・小児科合計12週必修とする。
Ｃプログラム（１年目協力型病院研修コース）では1年目を協力型病院14ヵ所より選択し、研修する。

募 集 要 項

応募資格	医師臨床研修マッチングに参加し、第117回医師国家試験を受験予定の者
募集人数	Ａプログラム22人、Ｂプログラム4人、Ｃプログラム15人、基礎研究医プログラム1名、地域医療重点プログラム（地域枠学生対象）＊1名　計43名 ＊地域医療重点プログラムは、Aプログラムの定員に組み込まれています。 ＊基礎研究医プログラム及び地域医療重点プログラムは通常の選考スケジュールとは異なりますので、詳細は滋賀医科大学医師臨床教育センターのHPを必ずご確認ください。
試験日程	【第１回】令和4年8月3日(水)　【第２回】令和4年8月26日(金)
選考方法	筆記試験　学外応募者は引き続き面接
処　　遇	基本給　日額9,100円、臨床研修手当　月額162,000円（副直手当1回1万円、月4回限度含む。） ＊月収約344,000円、年収約4,128,000円
宿　　舎	有　13戸
そ の 他	通勤手当、健康保険、厚生年金保険

＜育児支援の取組＞

・院内保育
・短時間正職員制度
・時間外勤務免除、緩和
・宿直の免除、緩和
・日直の免除、緩和

など

応 募 連 絡 先

所在地	大津市瀬田月輪町
担当部署	医師臨床教育センター病院研修係　奥村
電話	077-548-2436
FAX	077-548-2832
E-mail	kensyu@belle.shiga-med.ac.jp